



令和5年度 しもなか元気いっぱい冬まつり

『ハロウィンの楽しいお話』



日時：令和5年11月30日（木）

9：20 開場

9：30 開演

場所：下中幼稚園 2階 遊戯室

※開場まで、2階奥控室でお待ちください。

【お話ができるまで…】

畑に実った大きなカボチャを収穫し、みんなで力を合わせて運んだ9月。

そのカボチャを『ジャック・オー・ランタン』に変身させたり、点灯式で光るジャック・オー・ランタンを見て感動した10月。

それと同時に「お部屋の中で新しい遊びをしたいなあ」「どんなことをしようか？」とみんなで相談する中で、身近なお店でハロウィンに関する商品や装飾を見たことから『ハロウィンごっこ』をやってみよう！ということも決まりました。遊びが始まったことで、子どもたちの生活が『ハロウィン』で溢れていきました。

【仮装をしよう！】

ハロウィンと言えば仮装！

ハロウィンごっこが決まってから、最初に取り組み始めたのは、仮装用のアイテムづくりでした。お化けや魔女、妖精にドラキュラなど、それぞれがイメージするもの、なりたいものをつくっていきました。洋服に、帽子に、マントに、羽に…素敵なアイテムが出来上がりました。



【パーティーをしよう！】



ハロウィンごっこの目的として『パーティーをしたい』という思いをもっていた子どもたち。仮装が完成すると、次はパーティーで食べるものをつくっていきました。一つ完成すると「今度は〇〇をつくりたい！」と、新たに作りたいものを考え、毎日毎日、目的をもち、継続して食べ物づくりを楽しむ姿が見られるようになりました。

絵本で見た『血まみれホットドッグ』は、絵の具とボンドを混ぜたものを使いました。大きなケーキには、紙粘土と水を混ぜたものを、絞り袋に入れて、本物のクリームのように絞ってつくりました。今まで使ったことのない素材に触れたり、使い方や特徴を学んだりしながら、目的に応じて素材やつくり方を選択したり工夫したりすることを学びました。



【トリックオアトリートをしよう！】

ハロウィンと言えば「トリックオアトリート」をして、お菓子をもらいに行くよね！と、一人一つの家づくりも始まりました。第1学期のネコごっこで家づくりをしたこと経験が活かされ、個性溢れる、可愛い家が8つ完成しました。

そして、トリックオアトリートに必要なものがもう一つ。「お菓子もないとね！」と、それぞれお菓子づくりも始まりました。キャンディーに、マシュマロ、チョコレート、たい焼きなど、美味しそうなお菓子が完成すると「トントントン、トリックオアトリート！お菓子をくれなきゃいたずらするぞ！」と、絵本から学んだ言葉が自然と出てきて、友達の家を回りはじめました。



僕は目玉キャンディーをつかったよ！



いろいろな味のたい焼きをつくろう！



お菓子を貰いにいこう！
おー！



「トントントン、トリックオアトリート！」

【ランタンをつくろう！】

「パーティーにはジャック・オー・ランタンが必要だよね！」「じゃあ、みんなで作ったランタンを飾ろうよ！」「うん！いいねいいね！」と、ランタンを取りに行くと…。なんと！ランタンがありません。「消えちゃった！」「どうして？」「動いてどこかに行っちゃったんだ！」「これじゃあパーティーに使えない…」と困り顔。そこで、今度こそ、消えない大きなランタンをみんなで作ることにしました。



えー！ランタンがない！！なんでー！遊戯室に置いてあるのかな？



遊戯室にもないよー！どうしよう！



こうなったらみんなでつくるしかない！



今度は消えないでね。

【お家の人に見せよう！】

パーティーの準備ができてくると『お家の人と一緒にパーティーをしたいなあ…』という思いが出てきた子どもたち。「じゃあ、お家の人をハロウィンパーティーに呼んであげようよ!」ということになりました。それなら!と、トリックオアトリートやダンスなども、お家の人に見せてあげたい!と、大張り切り。

お家の人に来てくれる『冬まつり』の日が近付くにつれ、子どもたちの気持ちもどんどん高まっています。「お家の人に、格好良いところを見せたい!」と、特につき組さんは、自分たちが中心となって進めるという気持ちを持ち、さくら組のお手本になろうと、日に日に意識や表情が変わっていきました。そんなつき組さんの姿を見て、さくら組も『次はどうするんだったかな?』と、自分で考えながら取り組もうとする姿が見られるようになっていきました。

5年生の前で発表し、たくさん褒めてもらったこと、上手にできたことも自信へとつながり、『冬まつり』の日がより楽しみになったようです。



【あらすじ】

とある町に、8人の可愛い子どもたちが住んでいました。今日はハロウィンの日。みんなで“トリックオアトリート”をしたり、パーティーでダンスをしたり美味しいものを食べたりして過ごしています。けれど、楽しそうな様子に気付いた、怖いお客さんもやってきてしまい…!

子どもたちの遊びがそのままお話となっています。保護者の方も一緒に楽しみながら、普段通りの伸び伸びとした子どもたちの姿を見ていただければと思います。

～町に住む子どもたち～

【カボチャ】ました ゆい 【妖精】さかぐち ゆうり 【魔女】いしづか るな
【妖精】えばし さつき 【お化け】あんどう しりゅう 【シルバディ】いしづか ゆうひ
【お化け】かすや よしたか 【ドラキュラ】いしづか ゆお



